

科目名：現代医療と看護 時間割表記名 現代医療と看護		配当時期 1 年次前期 単位数 1 単位 時間数 15 時間(8回)	講義担当者 日高 道弘
事前学習内容 テキストを用いて予習した上で授業に臨むこと			
授業目標 1. 現代医療及び看護の全体像を理解することができる 2. 社会における医療へのニーズと、医療現場における課題について理解することができる			
DPとの関連 DP4. 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割を理解し、多様な場で生活する人々の生活の質の向上のために多職種と連携・協働する意義と方法を理解することができる DP6. 専門職業人としての責任を自覚し、広い視野にたつて物事を考え、自己研鑽することができる			
授業の流れ			
回	学習内容	方法	備考
1 2 3	1. 専門職としての医師と看護師 2. 医療の歩みと医療観の変遷	講義	テキスト①
4 5 6	3. 科学技術の進歩と現代医療の最前線 4. 現代医療の新たな課題 1)薬の副作用と手術偶発症 2)先端医療技術がもたらす倫理上のジレンマ 3)臨床倫理学 4)インフォームドコンセントと医療情報の開示 等 5. 医療安全 6. 情報化社会と医療 7. 医療の管理と評価	グループワーク	テキスト①
7 8	グループワーク発表	発表会	テキスト① * 7 回目 45 分
受講上の注意点 グループの担当内容を説明できるまで、読み解き、まとめ、発表時は伝わるように説明を行う。			評価方法 レポート 発表態度
使用するテキスト ①系統看護学講座 別巻 総合医療論 医学書院 参考文献			